MRO
monodzukuri research organization

2024 年度 MRO スキルアップ研修開催のご案内　【問題解決・業務改善】

14. すぐ使え、仕事に役立つ「QC７つ道具と活用実践のポイント」

品質管理の基本的な考え方をしっかり身に着け、問題解決の進め方やそのツールとしてのＱＣ７つ道具の作り方を習得していただきます。製造系・技術系・事務系の一般社員・スタッフ等の方にも理解しやすい講座です。豊富な演習や現場で役立つ内容で、職場の管理改善へのヒントも得られます。

Point!

- **QC７つ道具習得**
- **豊富な演習で現場で役立つ！**

主　　催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
参 加 費：MRO 賛助会員 8,000 円（一般：16,000 円）
会　　場：テクノプラザおおた研修室　太田市本町 29-1　Tel:0276-50-2100　Fax:0276-50-2110
募集人員：１５名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日　程	研修内容
8/9（金） 8/20（火） 8/27（火） 9:30 ～ 16:30	【第１回】■品質管理はなぜ必要か：　品質管理とは　■統計的品質管理 ＳＱＣ とは：　ばらつきと平均値 他 ■検査と品質保証　■工程管理と標準化の概要：・標準化の考え方と進め方 ■QC7 つ道具の概要と現場での活用法：「チェックシート」、「パレート図」、「層別」、「ヒストグラム」、「特性要因図」「散布図」、「管理図／グラフ」 ■測定値の分布と工程能力について：　3σ／ CpCpk　■QC7 つ道具の作り方： 【演習】QC７つ道具を使った演習：・課題データからパレート図、他を作ってみる
	【第２回】■問題解決の考え方と進め方（QC ストーリー）：　QC 的問題解決法（QC ストーリー）と QC7 つ道具 ■ヒストグラムの作り方：【演習】QC７つ道具を使った演習：課題データから ヒストグラム を作ってみる ※〔ホームワーク課題〕：自職場の品質管理問題を挙げてくる。
	【第３回】■管理図とは：・管理図の作り方と見方　【演習】データから管理図の作成演習 ■特性要因図とは：　特性要因図の作り方・使い方　【グループ演習】自職場の品質問題から特性要因図作成 ■成果発表：・質疑応答

※ルート計算のできる電卓をご持参できる方は是非お願いいたします。

＊講師プロフィール
竹内光男（ＭＲＯコーディネーター、群馬県能力開発協会 人材育成コーディネーター）群馬大学（機械工学科）卒
経歴：マックス㈱生産技術、品質保証、生産工程～実用化の仕組み作り、企業内小集団活動と組織活性化
蓼沼愛一郎（ＭＲＯコーディネーター）群馬大学（化学工学科）卒
経歴：小倉クラッチ㈱技術本部、研究開発、生産技術、営業技術、品質管理の各部。
商品開発～市場拡販まで。現場改善および品質管理全般。群馬県中小企業サポーター認定

●HP から直接お申し込みができます

受講料について

●受講後に請求させていただきます。 支払いは、 銀行振込とさせていただきます。 MRO スキルアップ研修は、 地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。 大変恐縮ながら、 振込手数料につきましては、 受講者様にご負担をお願いします。

●キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。 1 週間以内の場合は全額を請求いたします。 キャンセルの連絡は、 必ずメール･FAX など記録の残る手段でお願いします。　注）1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

●問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構　**tel：0276-50-2100、fax：0276-50-2110**
E-Mail：mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

14. すぐ使え、仕事に役立つ「QC７つ道具と活用実践のポイント」受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職

会社名　　住所 〒

TEL　　FAX　　E-Mail